

令和2年(2020年)10月16日

「新しい生活様式」を支える新企画住宅

テレワーク応援住宅が完成！

約4.5帖のテレワーク専用個室「ハウ斯拉ボ」を備えるモデルハウス誕生！

株式会社エルハウジング(本社:京都市右京区 代表取締役:村井 孝彦)は、昨今のテレワーク空間の需要に対応する住宅企画として【テレワーク応援住宅】を建設致しました。LDKに在宅でのテレワークを叶える専用の個室を備えながらも、同時に家族の動向を見守ることも可能な設計とし、働く子育て世帯を応援する新企画住宅です。

新企画【テレワーク応援住宅】とは？

テレワーク専用個室「ハウ斯拉ボ」を設置することで、快適なテレワーク勤務を応援する新企画住宅です。

働き方改革や、新型コロナウイルス感染拡大での「新しい生活様式」の推奨により、テレワーク勤務の定着が進む昨今。エルハウジングでは、「在宅でのテレワーク勤務専用の空間がなく不便」という世間の需要に焦点を当て、生活の一部に新たな空間を足し算することで、より柔軟かつ快適なテレワーク生活の形を提案していきます。家族の動向を見守りながらも、仕事に集中できる設計の「ハウ斯拉ボ」で思い切り働ける、今の時代にフィットする新企画住宅です。

「テレワーク応援住宅」3つのきっかけ

①在宅勤務の推奨が定着すると予測

新型コロナの拡大に伴う外出自粛の動きで、在宅でのテレワーク勤務が多くの会社で導入され始めました。東京都の調べによると、テレワーク導入の割合は右表のように増加しています。コロナの影響と考えられますが、今後もテレワークは定着していくと考えられます。エルハウジングの購入層である、働き盛りの子育て世帯に役立つ住宅を、という想いから生まれた新企画住宅です。

2019年	2020年	増加率
25.10%	57.80%	230.28%

(※1)▲東京都【テレワークの導入に関する実態調査】2020.09.14 発表
 基準日:2020.06.30/対象:都内の企業(従業員30人以上)
 対象社:1万社(無作為抽出)/回答数:2034社(回収率20.3%)

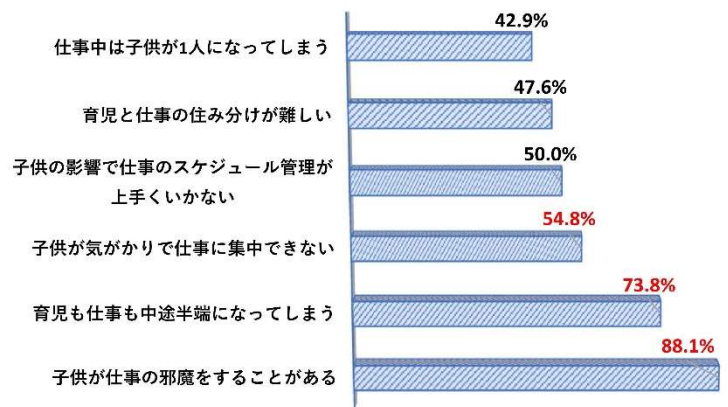
②育児と仕事の両立がテーマ

特に**共働き世帯、さしずめ母親は、在宅ともなると家事との両立を余儀なくされがち**です。多くの女性が両立に課題を感じています(右図)。家の片隅で邪魔が入らないようにしなければならず、しかし子どもからも目を離せず、その対応との往復…「この**矛盾と手間をいかに軽減できるか**」に焦点を当てて空間設計しました。

③テレワークスペースの需要をキャッチ

在宅でのテレワーク勤務の増加に伴って、困りごととして挙がるのが「**仕事に集中できる/作業を邪魔されづらい空間がない**」ということです。特に小さい子供がいる家庭は、保育をしながらの仕事を余儀なくされます。しかし会議や電話の際に騒ぎ声や邪魔が入り仕事にならない、という事例も数多くあります。公共のテレワークオフィスも、新型コロナのリスクを考えると使用しづらい中、**住宅内でのテレワークスペースの需要は高まっています。**

育児と仕事の両立に関する課題



(※2)▲株式会社明日香実施【緊急事態宣言下における「在宅勤務と子育ての実態把握」を目的としたアンケート調査】より

(※1)マイナビニュース【都内企業のテレワーク導入率、57.8%に上昇-継続・拡大意向は?】

<https://news.mynavi.jp/article/20200915-1306293/>

(※2)マイナビニュース【テレワークと育児】両立に約4割の母親が苦戦、協力者や補助制度は?

<https://news.mynavi.jp/article/20200508-103311/>

お問合せ先

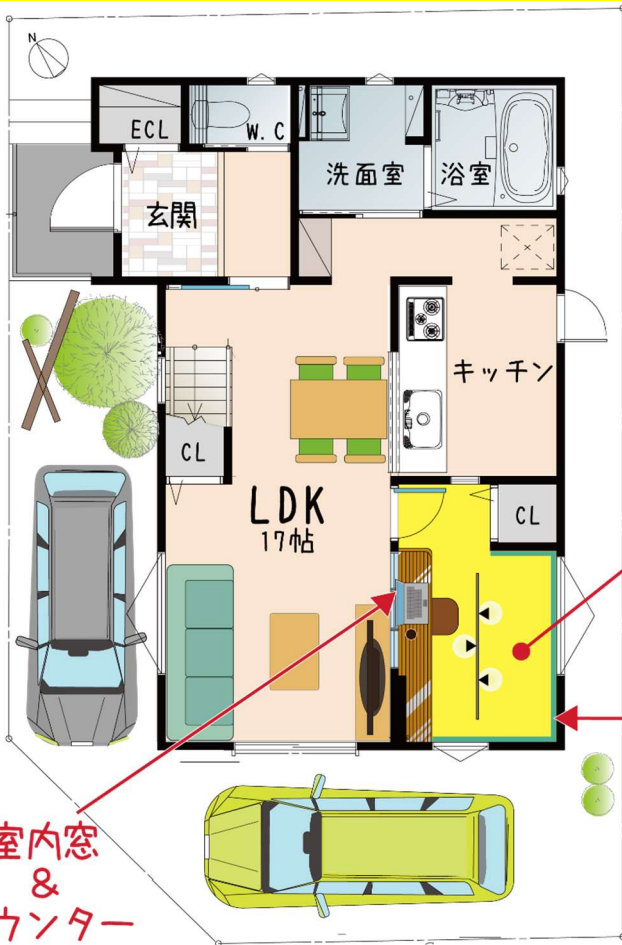
株式会社エルハウジング 広報担当:佐々木

〒615-0073 京都市右京区山ノ内荒木町7番地58

TEL 075-882-5900(代) 携帯:090-4496-5673 / E-mail: sasaki@sagano-g.jp

【商品概要】

テレワーク応援住宅 3つの特徴



ハウスラボ

おうち+研究室
(House + Laboratory)

在宅でのテレワーク・受験生の勉強部屋に最適な独立空間を、お家での「研究室」と位置付けました。

①LDK すぐ横の個室

ハウスラボはドアもあり完全に独立した空間の為、気が散らず比較的スムーズに仕事を行えます。LDK のすぐ横の為、食事や家事にもすぐアクセスできる時短設計です(下図①)。リビングで何かあってもすぐ状況を把握・対応することができ、小さい子供を保育しながらのテレワークにも便利です。ハウスラボ内部は約4.5帖の専用個室なので、資料やプリンタなどを置いても十分な作業スペースを確保できます。

▼LDK すぐ横の個室である
ハウスラボの外観



ハウスラボ
4.5帖
アクセント
クロス
②

②アクセントクロス

背面を囲うように、アクセントクロスを採用しています(左上図②)。急なビデオ会議でも、生活空間の映り込みを気にすることなく参加できます。従来の「映しても大丈夫な空間がない」の声に応えた設計です。また、居住空間と少し違う空間デザインとすることで、仕事への気持ちの切替えにも役立ちます。

③室内窓&カウンター

インテリアとしての存在感は勿論、実用性抜群の室内窓です。リビングを見渡せるように、カウンターに座っても見える位置に窓を設置。動画や音声に環境音が入る事態も軽減できます。一定の遮音性はありつつも、目が離せない子供の様子を見守りながらのテレワークに最適(左図③-1)です。いつでも家族の様子が確認できる、子育て世帯に嬉しいアイデアです。また、作りつけの幅広カウンターがある為、改めてデスクセットを用意する必要もなく、椅子と道具さえあればオフィスが完成する設計です(左図③-2)。



【上】ハウスラボ室内窓から見える LDK
【左】LDK から見たハウスラボ



【分譲地概要】

名称 : セントフローレンスタウン 亀岡駅北ソダチマチ

場所 : 亀岡市 亀岡駅北土地区画整理事業地区内

事業面積 : 172,166.92 m²

(区画整理事業認可 平成 26 年 6 月 6 日)

販売 : 2020 年 4 月 11 日より順次正式販売開始・モデルハウス公開中

販売主 : 株式会社嵯峨野不動産(エルハウジンググループ)